

令和 8 年度奈良県立医科大学 一般選抜（後期日程）
英語入試問題『解答例等』

- ※ 『出題の意図』についての質問、照会には一切回答しません。
- ※ 配点等については、令和 8 年度奈良県立医科大学学生募集要項を参照してください。

I

受験生にとって身近な話題について、自らの考えを題意に沿ってまとめ、短いパラグラフの中での確で説得力をもって伝える英語表現力を問う。

II

1. 英文記事のうちの指定された箇所の要点を、予備知識のほとんどない人に伝えるつもりで、論旨と記述項目の軽重のバランスに留意しながら一定字数の範囲内で日本語で記述させることにより、理解力と表現力を問う。
2. 本文記事の理解に基づいて、和文と同様の内容を過不足なく、文法に則って英語で表現する能力を問う。
3. かなりの長さの、複雑に入り組んだ多数の事項を含む英文記事の論旨を正確に追いつつ、問われた事柄について正確に理解して、適切に表現する能力を問う。
4. 本文記事の十分な理解に基づいて、特定のフレーズがどのような内容を具体的に指し示しているかを正確に表現する能力を問う。
5. 本文記事の論理展開を十分に理解した上で、該当箇所の指し示している内容を合理的に把握して、適切に表現する能力を問う。
6. 本文記事の中核的な概念についての問いであり、適切かつ十分な解答が求められている。記事内容を正確、詳細に把握した上で、適切に表現する能力を問う。
7. (a)については、記事中に現れた様々な英語表現に関して、語用法、慣用句（動詞句、前置詞句、その他）の基本的概念を理解し、文脈においてどのような意味合いを發揮するかを適切に表現する能力を問う。あるいは総括的な英語表現が示唆する具体的な意味を問う。学習用英英辞典の活用がこの種の英語理解には有益になりうるであろう。(b)については、中心的内容の理解に加えて、結論部において現代社会の状況と関連付けられていることに注意する必要がある。

III

記載のように『学術語彙リスト』から選択した語に関して、実践的語彙能力を問う。英文の中に置かれた2グループの英単語の中から、最適の語を選択させることにより、意味、品詞、語用法の理解を含めた語彙運用能力を測る。

IV

問IIの英文から与えられたテーマに関連して、設問の指示に十分な注意を払い、自らの考えを題意に沿ってまとめ、明瞭かつ論理的に伝える英文表現力を問うことにより、総合的な英語運用能力を評価する。